

ボランティア・かわらばん No.126

編集／発行：安城市ボランティア連絡協議会（安城市社会福祉協議会内）
〒446-0046 安城市赤松町大北 78-4 Tel-0566(77)2945、Fax-0566(73)0437

第37回「ボランティアのつとめ」を開催

9月26日（月）コロナ対策に配慮し、参加者96名バス3台で岡崎市駒立にて、ブドウ狩りを開催しました。

昼食後、初めての試みとして、地区ごとに分かれ「おもしろ自己紹介」を実施しました。「おもしろ自己紹介」では、自分の意外な面や趣味や苦手ことを話しました。普段の活動からは、見ることの出来ないユニークな面が見られ、また参加者からは「日常生活の中で会話する機会がないのでみんなと話ができて嬉しい」「ブドウを取れずにいると手伝ってくれた」「手話の勉強になった」などの声がありました。

地区内にどのような方が居るのか交流を通して、相手を知り共助の大切さを感じ得た有意義な一日でした。



サポートブック出前講座を実施

11月6日（日）城向町内会防災訓練の一環として、サポートブック出前講座（車いす体験）を実施。防災訓練は、三河地震発生を想定し、地区ごとに緊急避難所に集合してから、ふれあい城西公園に移動し体験しました。3班に分かれ、防災講演、消火訓練と車いす体験を30分ごとのローテーションで実施しました。

車いす体験では、サークル*くるくるの協力で車いすの扱い方を説明後、介助、段差体験、自分で運転などをしました。

参加者からは「親の車いす介助は慣れているが、自身が乗ってみるのは初めてで運転は難しかった」「段差が怖かった」「学校の授業でやったところなので、まかせて」などの感想が聞かれました。

参加者は、大人210名、子供64名、全世帯の67.4%で、高齢者から若い世代まで皆さん和気あいあいと、町内活動に協力的な姿が頼もしかったです。

今後も、依頼があれば企業、町内会など出前講座をどんどん実施していきます。



コロナ対策助成金申請状況(5月～11月末)

グループ名	利用内容	グループ名	利用内容
花かご	ペーパータオル	グリーンそう	マスク 消毒液他
安城市消費生活学校	消毒液 マスク他	ゆびきりげんまん	シールドマスク

第39回安城市福祉まつりに参加

10月2日（日）安城市福祉まつりが総合福祉センター及び社会福祉会館において「みんなで創ろう ふくしのまち」をテーマに開催されました。新型コロナウイルス流行のため2年間中止され、3年ぶりに規模を縮小して開催されました。参加者は72団体86コーナーで、来場者は約3900名でした。



安城市ボランティア連絡協議会加入グループも参加し、体験コーナーや展示を通じて障がい者や高齢者に対する理解を深めてもらえました。

来年はコロナ流行がおさまり通常規模での開催ができるよう願っています。

ボランティア cafe を開催

11月12日（土）午後1時30分～3時30分まで、安城市社会福祉会館講座室で、ボランティア活動に興味のある方を対象に「ボランティアcafe」を開催しました。

ボラ連加入8グループが4ブースに分かれ、各グループの活動の内容を聞いていくスタイルで行われました。グループの定例会や活動の見学を希望するなど積極的な姿勢が見られました。

2022年度 第2回ボラ連勉強会の案内

SDGsをひも解く
持続可能な開発、17の国際目標

将来へ「人・環境・資源」を大切に豊かな生活と安全な地域社会の実現への取り組みを考えます。

■ 日時：2023年1月21日（土） 午後1時30分～3時30分

■ 場所：安城市社会福祉会館 2階 講座室

■ 講師：安城市健幸＝SDGs課 職員

■ 申し込み：別添の参加申し込み書にご記入のうえ安城市社会福祉会館

ボランティアセンターへ

申し込み期限 1月14日（土）まで

※ 勉強会は安城市の「まちかど講座」を利用しています。

西三河ボランティア連絡会 安城で開催

2022年11月26日（土）午後、安城市社会福祉会館3階会議室で、第2回西三河ボランティア連絡協議会を開催しました。ネットワーク支援事業のために各市町がボランティア団体一覧表を持ち寄りしました。また、2月18日（土）みよし市を会場とする情報交換会について協議しました。今回、高浜市がオブザーバとして参加してくれました。